# 関東地方プリント

名前

問1　関東平野の広範囲に見られる、富士山などの火山から噴き出した灰が長い年月をかけて降り積もってできた、鉄分が酸化したことによる赤みを帯びた土の層を何と呼びますか。（2026年 和歌山県公立入試 類似）

1. 真砂土
2. 泥炭層
3. 関東ローム
4. シラス

問2　東京都の工業出荷額の内訳をまとめた資料では、輸送用機械に次いで、印刷業が13.1%、情報通信機械が10.4%、電気機械が7.5%を占めるという特徴があります。このように、巨大な消費地や情報の中心地であるという立地条件を活かした工業の形態を何と呼びますか。（2017年 愛知県公立入試 類似）

1. 地場産業
2. 都市型工業
3. 先端技術産業
4. 重化学工業

問3　茨城県の工業について、地域の特性と主な産業の組み合わせを説明した文として最も適切なものはどれですか。なお、茨城県内には鹿島臨海工業地帯が含まれるものとします。（2021年 東京都公立入試 類似）

1. 内陸部の盆地では水はけの良さを活かした果樹栽培が産業の中心となっており、製造業の立地はほとんど見られない。
2. 都市部では地場産業である伝統的な繊維工業が発展し、南部の工業団地には造船業の大型ドックが集中的に建設されている。
3. 沿岸部の鹿島臨海工業地帯には鉄鋼業や石油化学コンビナートが形成され、南部では輸送用機械の関連企業が立地している。
4. 沿岸部の広大な砂丘を利用した農業が県内最大の産業であり、工業団地には農機具を生産する小規模な工場のみが並んでいる。

問4　群馬県・栃木県・茨城県にまたがる北関東工業地域の特色について、近年の動向と立地条件を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2022年 佐賀県公立入試 類似）

1. 京浜工業地帯の過密化を避けるために形成されたが、近年は出荷額の割合が全国的に低下し続けている。
2. 明治時代からの伝統である繊維工業が現在も出荷額の大部分を占めており、地場産業の振興が最も盛んである。
3. 高速道路網などの交通網が発達しており、広い用地を求めて内陸部に進出した電気機械などの工場が集まっている。
4. 中京工業地帯の一部として機能しており、自動車の組み立て工場が沿岸部の埋立地に集中している。

問5　地形図において、国道20号線を示す太い道路に対して、旧街道である甲州街道が直角に交わり、アルファベットの「T」の字のような形状で合流している地点があります。このような形状の交差点を何と呼びますか。（2019年 東京都公立入試 類似）

1. 十字路
2. 環状交差点（ラウンドアバウト）
3. スクランブル交差点
4. 丁字路（丁字型交差点）

問6　関東地方の地形と土壌の関係について、関東平野の台地を広く覆い、その性質から畑作や茶の栽培に利用されてきた「赤土」の層は、主にどの火山の活動によって形成されましたか。（2021年 静岡県公立入試 類似）

1. 雲仙岳・阿蘇山
2. 阿蘇山・桜島
3. 富士山・箱根山
4. 大雪山・十勝岳

問7　関東・中部地方の農業産出額をまとめた資料において、千葉県は畜産業の産出額が1,100億円を超えて高い割合を占めています。また、別の県ではキャベツやホウレンソウなどの産出額が大きく、高冷地での生産が特徴となっています。これらの農業の背景について説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。（2022年 兵庫県公立入試 類似）

1. 千葉県は東京などの大消費地に近いため畜産業が盛んであり、群馬県は冷涼な気候を活かした野菜生産が盛んである
2. 群馬県は稲作を中心とした農業を行い、千葉県は一年中温暖な気候のみを利用して高原野菜を生産している
3. 山梨県は畜産業を主産業としており、群馬県は果実栽培が農業産出額の中で最も大きな割合を占めている
4. 千葉県は標高の高い土地を利用して野菜を作り、長野県は大消費地に近い立地から畜産業に特化している

問8　2000年代以降の工場立地件数に関する統計において、群馬県、栃木県、茨城県からなる北関東地域は、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県からなる南関東地域を上回る件数を記録したことがあります。北関東でこのように工場立地が進んだ背景として、最も適切な説明を次の中から選びなさい。（2017年 神奈川県公立入試 類似）

1. 内陸県である群馬県は、地震や台風の影響を全く受けないため、生産拠点が集中したため。
2. 南関東に比べて地価が安く、高速道路網の整備によって広い敷地を確保しやすくなったため。
3. 南関東よりも労働賃金が高く、高度な技術を持つ人材が北関東に集中しやすいため。
4. 大規模な港湾施設が整備され、内陸部であっても海外からの原材料の輸入が容易になったため。

問9　江戸時代の古地図と現代の地形図を比較する学習において、現在の特許庁や外務省などが立地している江戸城西の丸の東側のエリアに注目しました。当時のこの場所の主な土地利用の形態として、古地図から読み取ることができるものとして最も適切なものはどれですか。（2018年 徳島県公立入試 類似）

1. 茶畑
2. 果樹園
3. 針葉樹林
4. 広葉樹林

問10　2020年の統計において、東京都は常住人口（夜間人口）に対する昼間の人口の割合が111%以上と非常に高くなっています。これに対し、隣接する埼玉県や千葉県などの周辺地域では90%を下回る傾向にあります。このように、ある地域の夜間の人口に対する昼間の人口の比率を何と呼びますか。（2026年 青森県公立入試 類似）

1. 自然増加率
2. 人口密度
3. 老年人口比率
4. 昼夜間人口比率

問11　群馬県などの北関東や東海地方の工業都市では、南アメリカ出身の在留外国人が多く生活しています。これらの地域で、公共施設の案内板や広報誌が「日本語」と「ポルトガル語」で併記されている主な理由として、最も適切な説明はどれですか。（2018年 鳥取県公立入試 類似）

1. 1990年の入管法改正によって就労制限のない日系人の受け入れが始まり、ブラジルからの労働者が工業地域に定住したため。
2. 高度経済成長期に、石炭から石油へのエネルギー革命の影響で失業した海外の炭鉱労働者を積極的に受け入れたため。
3. 技能実習制度の拡充により、農業や漁業の技術を習得するために南アメリカ諸国から多くの若者が来日したため。
4. 経済連携協定（EPA）に基づき、看護師や介護福祉士の国家資格取得を目指す東南アジア出身者が急増したため。

問12　北関東の栃木県と群馬県の県境付近、渡良瀬川の上流部に位置していた足尾銅山において、鉱毒被害が広範囲に拡大した地理的な理由として最も適切な説明はどれですか。（2019年 大阪府公立入試 類似）

1. 利根川の河口付近に位置していたため、潮の満ち引きによって有害物質が千葉県沿岸の漁場に逆流した。
2. 山間部の水源近くに銅山があったため、有害物質が川の流れに乗って下流の平野部にある農地まで運ばれた。
3. 内陸の盆地で精錬が行われたため、有害物質が霧とともに周辺の山々に蓄積し、土砂崩れを頻発させた。
4. 新潟県側の豪雪地帯から流れる地下水と反応し、有害物質が広範な水田地帯の土壌に浸透した。